

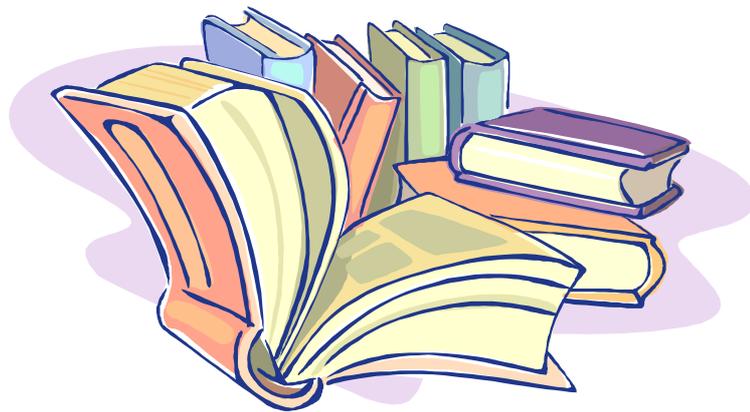
家庭学習の手引き

—中学生版—

<中学生のみなさんへ>

「あなたは、どのような自分の将来を築いていきたいですか？」

中学校では、自分の将来を考える機会が増えるものです。そして卒業後、自分の選んだ進路に進みます。進路希望を実現するためには、心や体の成長とともに、3年間、計画的な学習を積み重ねて、学力を高めることが必要です。そのためには、学校での学習はもとより、家庭学習も重要になってきます。そこで、学習成果を上げるための手立てになればと考え、「家庭学習の手引き」を作成しました。一つずつ、着実に実践しましょう。



<保護者のみなさまへ>

進んで学ぼうとする力は、子どもが一番安心できる家庭において、安定した生活リズムの中で、毎日の学習を積み重ねることで育まれます。子どもは、家族に認められ励まされることで、「がんばってよかった」という充足感を得ることができます。そして、家族に「見守られている」という安心感の中で、自分らしさや努力することに自信をもつようになります。

学校と家庭とが協力し合って、子どもの「学ぶ力・生きる力」を大きく育てていきましょう。

家庭学習…7つのポイント

1 早寝・早起き・朝ご飯

心身の健康が第一です。規則正しい生活を心がけましょう。



2 机まわりの整理整頓

人が環境をつくり、環境が人をつくる・・・という言葉があります。気持ちよく学習できる環境にするために、整理整頓を心がけましょう。



3 計画的な家庭学習

部活動や習い事等を考慮した1週間の生活の流れを確認して、曜日ごとの学習内容と開始時刻を決めます。まずは1日1時間から始め、家庭学習を継続させましょう。

4 宿題と復習・予習と学習準備

宿題は、学習内容を再確認することによって、理解度を高めます。復習は、授業内容を反復することによって、学習内容を定着させます。予習は、意欲的な学習につながります。持ち物の用意も忘れないようにしましょう。

5 学習の工夫、読書のススメ

見るだけ、読むだけ、写すだけ・・・ではダメです。分からなかったら調べて理解し、覚えることはくり返して身につけ、問題を解いて確かめることが重要です。また、読書に親しむことで、知識を広めて読解力を高めましょう。



6 「ながら学習」は時間のムダ

テレビを見ながら、音楽を聴きながら、メールをしながら、ゲームをやりながら・・・の「ながら学習」では効果は上がりません。集中して、家庭学習に取り組みましょう。

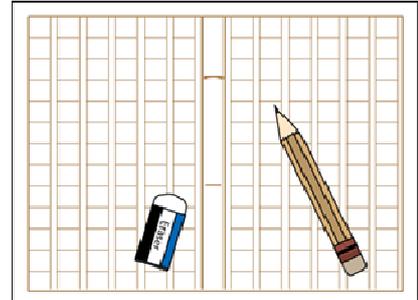
7 定期テストも万全対策

定期テスト対策はとても重要です。テスト範囲をもとに、この期間の学習計画を立て、具体的な目標を持って学習に取り組みましょう。

家庭学習の進め方

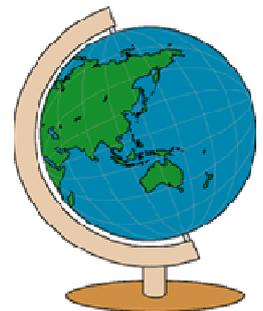
国語

- 予習
- 教科書の文章を音読する。
 - 新出漢字や言葉の意味を調べておく。
 - 書き取り練習をする。
- 復習
- ノートやプリントを見直す。
 - 教科書の文章を音読する。
 - 漢字を書いて覚える。
 - わからない語句を、辞書を使って調べる。
- その他
- 読書に親しむ。
 - 新聞を読んだり、ニュースを聞いたりする。



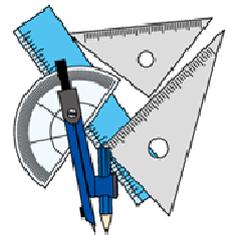
社会

- 予習
- 地図帳を身近に置いて、知らない地名や位置を確認する。
 - 教科書にある史料・統計資料・グラフ・写真等を通して、全体の特色や傾向などをつかむ。
 - わからない用語の意味を調べる。
- 復習
- 重要な用語や地名などは正確な漢字で書けるようにする。
 - 学習した範囲について、ワークシート等で内容を確認する。
 - 地域・年代・項目ごとにノートにまとめる。
- その他
- 日頃から新聞を読んだり、ニュースを見たりして、世界の情勢に興味関心を持つ。
 - 地理・歴史・公民の各分野について、不明な点があれば、資料を活用して調べる。



数学

- 予習
- 教科書を読んで、ポイントをつかむ。
 - 解き方を理解して、例題をやってみる。
 - わからない用語について、チェックして意味を確認する。
- 復習
- ノートや教科書を参考にして、授業でやった例題や問題を解いてみる。
 - 間違えた計算や証明は、やり方をしっかりと確認してからくり返し解く。
 - 数字を入れ替えて、同じような問題を解く。
- その他
- 日常生活の中で、数字などを使用した表示や情報に関心を持つ。
 - 数学を通して「知恵」を身につける。



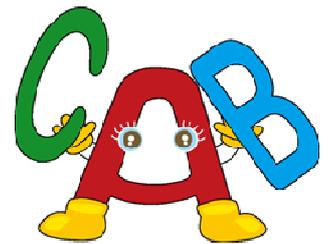
理科

- 予習** ○教科書を読んで、あらかじめ内容を確認する。
○授業で実験や観察をやる前日は、実験や観察のねらいや方法を読んでおく。
○わからない用語の意味を調べる。
- 復習** ○教科書とノートを活用して、学んだことを理解したか確認する。
○実験や観察の結果を振り返り、記録しておく。
○公式や計算を学習した時は、もう一度解いてみる。
- その他** ○身のまわりの自然現象に興味関心を持ち、自分で観察する。
○理科に関するテレビ番組や雑誌を見て、知識や情報を豊かにする。



英語

- 予習** ○教科書を音読する。
○わからない単語や表現について、辞書を使って調べる。
○本文をノートに書き写す。
- 復習** ○授業で習った文法事項を確認し、練習問題を解く。
○習った文法事項を使って、身のまわりのことを表現する。
(できたら先生にチェックしてもらう)
○英単語や重要構文を何度も書いて覚える。
- その他** ○日常生活にある英語に触れる。(音楽や映画など)
○ラジオ等の英語講座や英検などにチャレンジする。



その他

- 授業で配付されたワークシートやプリント類の整理をする。
○様々な分野の音楽に親しむ。
○機会があれば、演劇や音楽会、伝統芸能等を鑑賞する。また、博物館や美術館等の鑑賞もする。
○健康・スポーツに関するテレビを見たり、新聞記事や本を読んだりして、自分の生活や体力づくりに役立てる。
○家の仕事の手伝い(掃除・洗たく・家庭製品の整備等)を進んで行い、家族の一員としての役割を果たす。

